

だれもが充実したいのちを燃やして生きることができるよう!

わたしたちは、予防医学を通じて人々の「生涯健康」「健康寿命の延伸」をめざし、健康と福祉の向上に努めることにより、社会に貢献してまいります。

よぼう医学

THE NEWS OF HEALTH SERVICE

2016(平成28)年12月15日 第514号

(公財)東京都予防医学協会
予防医学事業中央会東京都支部

編集・発行人 小野良樹

発行所 〒162-8402
東京都新宿区市谷砂土原町1-2
保健会館 電話 03-3269-1131

http://www.yobouigaku-tokyo.or.jp

毎月15日発行



本会のマンモグラフィ検診車の前で、乳がん検診の大切さを呼びかける東京都乳がん検診普及啓発事業公式キャラクター PostPet「モモ妹」ら

東京都主催 ピンクリボン in 東京 2016

10月の乳がん月間に合わせて、乳がんの早期発見、早期の診断と治療の大切さを伝えるピンクリボンキャンペーンが今年も全国各地で開かれた。このうち東京都主催のピンクリボン in 東京2016では、「知ろう! 乳がん 行こう! 乳がん検診」のローガンの下、日野市と港区で、10月9日と30日に共催イベントが行われた。

日野市、港区で共催イベント 本会は検診車の見学等で協力

知ろう! 乳がん 行こう! 乳がん検診

乳がん検診を受けることをすすめている。東京都では、乳がん検診の受診率が40%程度と低迷していることから、東京都の目標である検診受診率50%を目指し、一人でも多くの女性に乳がん検診を受診してもらおうと、さまざまな取り組みが行われている。

こうした中、10月9日には、買い物客らでにぎわうイオンモール多摩平の森でピンクリボン in 東京・日野市2016が開催され、乳がん経験者と専門医によるトークやマンモグラフィ検診車の見学、乳がん視触診モデルを使った自己触診体験などと共に、日野市民を対象とした乳がん検診が

乳がんで亡くなる人は、40歳頃から増加し、女性の35、65歳までのがんによる死亡原因では第1位を占める。また、東京都の乳がん死亡率は全国と比較しても高い状況だ。

乳がんは、早期発見、早期の診断と治療によって9割以上が治るとされる。そこで国は、40歳以上の女性に2年に1回、マンモグラフィによる乳がん検診を受けることをすすめている。



「ドクターの安心トーク」に登壇した聖マリアンナ医科大学プレスト&イメージングセンターの福田護院長(右端)は「周囲の人に早期発見の重要性を伝えて欲しい」と呼びかけた

乳がんで亡くなる人は、40歳頃から増加し、女性の35、65歳までのがんによる死亡原因では第1位を占める。また、東京都の乳がん死亡率は全国と比較しても高い状況だ。

乳がんは、早期発見、早期の診断と治療によって9割以上が治るとされる。そこで国は、40歳以上の女性に2年に1回、マンモグラフィによる乳がん検診を受けることをすすめている。

また、10月30日には、JR品川駅前のTHE GRAND HALLで、がん対策とうきょう・みなと2016ーピンクリボン in 東京2016 & 港区政70周年記念「港区がん対策推進アクションプラン普及啓発」イベントが開催され、大勢の家族連れらが訪れた。

は、乳がん経験者で女優の生稲晃子さんによる講演、がんの予防や治療に関する専門家の講演、乳がん経験者と専門医によるトークや地域の園児・児童による楽器演奏などが行われた。

本会は、マンモグラフィ検診車の見学や視触診モデルの体験、COPD(慢性閉塞性肺疾患)のリスクを知るための肺年齢測定に協力した。

今月の主な紙面

- (1面) ● 知ろう! 乳がん 行こう! 乳がん検診
東京都主催 ピンクリボン in 東京 2016
- (2・3面(見開き))
 - 連載 がん検診精密検査の受診率向上に向けて〈4〉
胃がん検診
 - 新連載 子どもたちへのがん教育〈1〉
 - 連載 産業医訪問〈104〉
 - 連載 健康増進部からの実践!! お役立ち情報〈20〉
- (4面) ● 未来へつなぐ健康づくり
第61回予防医学事業推進全国大会
 - 産業保健フォーラム IN TOKYO 2016が開催
 - 連載 ALCAだより〈16〉
 - 東京都職域連携がん対策支援事業見学会に協力一本会



スパイロメトリーを用いて肺年齢測定を行う本会の臨床検査技師(右)マンモグラフィ検診車の見学者に、実際の装置を使って説明する本会の診療放射線技師(左)



個人情報の取扱いについて

日頃より、東京都予防医学協会の機関紙「よぼう医学」をご愛読くださりありがとうございます。本会では、現在「よぼう医学」を送付させていただいている皆様について、送付に必要な情報(名前、住所、所属、役職など)を送付名簿として保持しております。これらの個人情報の収集、保存、利用につきましては、本会の個人情報保護方針に基づき、厳重な管理のもとに運用しております。その上で今後も継続して送らせていただきたいと思います。送付名簿から削除を希望される場合には、お手数ですが、広報室(電話 03-3269-1131)までご連絡ください。

健康管理相談をお引き受けします

当センターの会員が事業所、学校、各種団体の健康管理をアドバイスいたします。

担当: 江崎良晴 三輪祐一

お問い合わせ・ご相談は事務局まで(予約制・無料)

健康管理コンサルタントセンター
事務局 東京都新宿区市谷砂土原町1-2
(公財)東京都予防医学協会
電話 03-3269-1141

送付先の変更・中止について

送付先の住所変更・購読中止の場合には、変更内容を明記の上、本会広報室までお知らせください。

Eメール
koho@yobouigaku-tokyo.jp
FAX 03-3269-7562

お電話(03-3269-1131)でも承っております。

未来へつなぐ健康づくり

第61回予防医学事業推進全国大会

多様化するニーズに応え 予防医学事業を全国展開

本会など全国の33支部からなる予防医学事業中央会(中央会)は、健康検査、調査研究、健康教育を3本柱に、予防医学活動を行う団体である。10月21日に、石川・金沢市で第61回予防医学事業推進全国大会(主催・予防医学事業中央会、共催・石川県予防医学協会)が開催され、「未来へつなぐ健康づくり―笑顔であり続けるために」をテーマに、学術講演や文化講演などが行われた。大会には、中央会傘下の支部で健康教育や健康診断に携わっている担当者や専門家、市民ら約800人が参加した。

開会に当たって挨拶した石川県予防医学協会の松崎充意理事長は、「近年、健康づくりを取り巻く環境が大きく変化し、予防医学に対するニーズも多様化している」として次のように述べた。「国は、すべての国民が健康で心豊かに生活できる社会の実現を目指した国民運動『健康日本21』を展開している。また、学校教育の現場では、健康と命の大切さを主体的に考えることができるような取り組みが検討されている。一方、企業では健康経営の推進が組織の活性化や生産性の向上をもたらし、結果的に業績向上につながる」として、次のように述べた。



その後、学術講演として、金沢医科大学の古家大祐教授による「糖尿病の克服は健康長寿への近道」が、文化講演として、落語家の林家木久扇師匠による「笑い」と健康」が行われた。

1993年9月、東京から肺がんをなくす会(ALCA)の検診に低線量CTが加わり、非常に小さながんが見つかるようになって、発見された肺がん患者の5年生存率は導入前の50%程度から80%程度まで上昇しました。しかし、それだけでは肺がん検診にCTが有効だと判断できません。新薬などによる治療効果の向上も考えられるし、ゆっくり進行するタイプの肺がんでは、すべての人がそれで亡くなるとは限らないからです。

式典では、谷本正憲石川県知事と山野之義金沢市長が歓迎の言葉を述べ、厚生労働副大臣や文部科学大臣、日本医師会長の祝辞が披露された。また、予防医学事業に貢献した人への感謝状の贈呈・表彰式が行われた。他、「豊かで活力ある社会の実現に貢献してください」と、予防医学事業を全国各地で展開していく」とする大会宣言が採択された。

東京都職域連携がん対策支援事業 がん検診見学会に協力



10月27日、取組企業の担当者を対象とした「がん検診の見学会」が行われ、本会が協力した。

東京都では、「東京都職域連携がん対策支援事業」を推進し、これらががん対策に積極的に取り組もうとする意欲のある企業等を「取組企業」として認定。職域におけるがん対策の取り組み促進を支援する活動の一環として、こうした活動の一環として

参加者は、本会の小野良樹理事長や担当者から、5大がん(肺がん、胃がん、大腸がん、乳がん、子宮頸がん)検診の目的や検査方法の説明を受けた。検査を疑似体験するなどして(写真)、がん検診への理解を深めていた。

お知らせ

第271回ヘルスケア研修会
健康長寿社会の実現
1月18日(水) 14:16時
東京千代田区「星陵会館」

第271回ヘルスケア研修会
1月18日(水) 14:16時
東京千代田区「星陵会館」

「健康長寿社会の実現―職域から地域につながるために」をテーマに、東北大学大学院医学系研究科の辻一郎教授が講演する。
司会は、東京工科大学産業保健実践研究センターの飯島美世子客員教授。
参加費2000円。定員300人(当日先着順)。

第250回学校保健セミナー
子どもたちを守るために
1月30日(月) 14:16時
東京・新宿区ブランドヒル市ヶ谷

第250回学校保健セミナー
1月30日(月) 14:16時
東京・新宿区ブランドヒル市ヶ谷

「子供たちを突然死から守るために―学校救急体制とAEDの重要性」をテーマに、愛媛大学大学院医学系研究科の榎垣高史教授が講演する。
入場無料。定員200人(当日先着順)。

お問い合わせは、本会学校保健部(電話03-3269-1131)まで。

Safe Work TOKYO 産業保健フォーラム IN TOKYO 2016が開催



東京労働局では2013年度より、第12次労働災害防止計画をスタートさせ、「Safe Work TOKYO」をキャッチフレーズに、官民一体で労働災害の防止に取り組んでいる。

10月13日には、東京・江戸川区のタワール船堀で、Safe Work TOKYO 産業保健フォーラム IN TOKYO 2016(主催・東京労働局、東京労働基準協会連合会、東京産業保健総合支援センター)が、「こころも体も健康第一―みんなで取り組む健康職場」をテーマに開催された。フォーラムでは、三井化学の土肥誠太郎統括産業医による特別講演「ストレスチェックと職場環境改善への取り組み―ストレスチェックを踏まえたこれからのメンタルヘルス対策・産業保健活動」や、健康づくりに関する取り組みの事例発表などが行われた。また、健康測定(骨密度、転倒リスク、内部被曝、健康相談)や展示などのコーナーが企画された。

本会では、健康相談コーナーや講演の合間のリフレッシュ体験に協力し、参加者への指導を行った(写真)。

ALCA だより 金子昌弘 本会呼吸器科 肺がん検診でのCTの有効性

明するには、同じような年齢、性別、喫煙歴などの人たちからなる2つのグループにそれぞれ別々の検査な

りを行い、その後の成績を比較する無作為比較試験(RCT)という方法で研究して訂正いたします。

「お詫びと訂正」
前回の本欄で「非定型肺炎(NTM)」と記載しましたが、正しくは「非結核性抗酸菌」です。お詫び

究する必要があります。米国では5万人規模の喫煙者のみを対象にしたRCTが行われ、CT導入により肺がんの死亡率が20%下がることが証明されましたが、タバコを吸わない人や軽度の喫煙者にも効果があるかどうかはわかっていません。日本でもその有効性を証明しようとして、日本医療研究開発機構の研究費で、全国で大規模な研究が10年計画で進められており、その結果が待ち望まれています。

人間ドック (公財) 東京都予防医学協会 で体と向き合う時間をつくりませんか

本会の人間ドックは5つの特色に加え、スピーディーで正確な検査を実施します。



5つの特色

マルチスライスCTで高品質の健康チェック

受診者全員に保健相談を実施

ワンフロアでスムーズな検診を実現

管理栄養士考案のお弁当ランチをご提供

受診後のアフターフォローも充実

健康的な毎日を送れるよう、精度の高い検査と心をこめたサービスで、皆様の健康づくりをサポートいたします。

ご予約電話 **0120-128-177**
携帯電話からは **03-3269-2190**
(受付時間/月～金 9:00～17:00)

東京 予防医学 検索 クリック
<http://www.yobouigaku-tokyo.or.jp>

予約前後に健康保健組合様へのお手続きが必要な場合がございます。健康保健組合様の指示に従い、お手続きをお済ませください。

